

福祉予算は減らさない！

1人暮らし増加。孤独死、NO！

- ☞ 高齢で元気に生活している方も、緊急時、見守ってもらえる制度を。
- ☞ 緊急通報システム（ブザーで消防署に通じる）のほか、一人暮らしの人を見守る制度を。
- ☞ 高齢で心身に障害がでると1人暮らしは不安です。

施設は満杯。

- ♪ 地域で生活するため介護予防、
- ♪ 1人暮らしで何かあったときの見守りを。
- ♪ 地区に集えるスペースを。



	平成 12 年		平成 17 年	
	女	男	女	男
嵐山町の 65 才以上 1 人暮らし	235 世帯		349 世帯	
	173 人	62 人	225 人	124 人
65 才以上夫婦世帯	384 世帯		451 世帯	
65 才以上親族と同居	2008 世帯		1701 世帯	

昨年からはまった障害者自立支援法を 障害のある人にやさしい制度にするには。



障害者自立支援法は、あらゆる障害についてのサービスを市町村母体で行うことにしました。

国の財政事情のため、

所得に応じた負担→→利用料の1割負担に変更、

作業所で仕事をしているAさんは、給料2万円で施設利用料14900円、食費14300円を支払います。負担が辛く、作業所にいかない選択では生活範囲が狭くなります。本人・家族は悩みます。

利用料が高く、過重負担です。やさしい制度にするため、嵐山町から働きかけを！

水道水の安全、川の水をきれいにするために

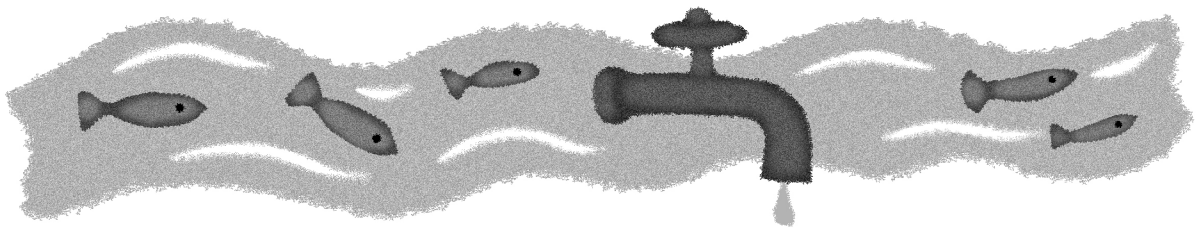
上水道は、水道水のクリプトスポリジウム対策（大腸菌よりも小さい原虫、乳児・身体の弱い人は亡くなることもある）が必要です、国の指針に従うと莫大な予算が必要です。

対応策を考えて、家庭・工場の排水をきれいにし、川の水をきれいにし、水道水をきれいに。

下水道は、トイレの水洗化のためだけでなく、川の水をきれいにすします。

☀ 公共下水道は、東京など人口密集地には、効果的ですが、住宅が離れている地区、家と家の距離・地質・土地の高低によって、工事費が莫大です。

☂ 山間地の公共下水道建設による借金で財政が圧迫されている市町村が多いのです。町の地区の状況に適した方法で、将来に負担の少ないきれいな川にしたいですね。



温暖化防止の産業へ

☀ CO₂の排出を少なくするため、これ以上、自動車量を増やさない！

☘ ガソリンに頼らない自動車エネルギーの産業化を！

寄居町に本田技研が自動車の新工場建設の開発許可を県に申請しています。

1日に1万台近くの自動車が走行と聞きます。

寄居町の税収は増えます。が、排ガスによる沿線民の健康被害、生活環境悪化の対応は。

☂ 米・稲わら・生ゴミをバイオマスエネルギーに・・・生ゴミ焼却の無駄！

☉ 間伐材・建設廃材・剪定枝でのバイオマスエネルギー生産を。比企地域は中山間地で、東京にも近く、実験的取り組みできます。新しい産業で、CO₂を削減！



町の憲法（自治基本条例）案をつくりましょう。

中学生・高校生・若い人が町に意見できる制度に。

大事なことは住民投票で！

町の政策を議会が承認するのではなく、住民や議会も提案し決めていく方向を。

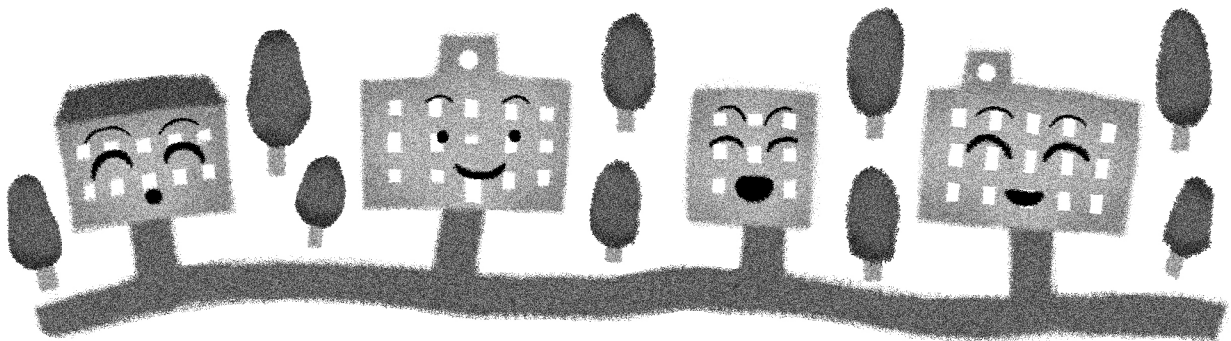
◇ 町は町の計画をつくる時、みなさんからの意見をうかがうようになりました。

◇ なぜ、参加する人が少ないの？ 町の政策案をみなさんに説明せず。情報が不十分です。
町の情報の公表を充実させ、予算もたくさんの方が意見をだせるように。

■ 本年は町制 40 周年です。記念事業として、高齢者・障害のある方に火災報知器を無償貸与します。
災害時、地区で支援の必要な方を把握するためとか。1000 万円の予算。ばら撒きにならないよう！

■ 町制記念事業は、みなさんと考案するほうが、コミュニティの働きかけ効果があるのでは？

公共施設の見直しを



嵐山町の課題は

- ① 鎌形小の菅谷小統合による鎌形小の跡地利用
鎌形地区は幼稚園の移転を要望。
- ② 町立幼稚園を鎌形小跡地に移転し、現町立幼稚園はおもちゃ図書館などの0才児からの場に。
- ③ 菅谷中体育館も耐震が必要です。改修、建て替えのどちらがいいでしょうか。
武道場も老朽化しています。
- ④ 学校給食調理場の建替えに来年着手です。食育と財政・施設のありかたを研究して。
- ⑤ 駅の西側が元気になる工夫も。

◆公民館、耐震改修〔38年しか経過してないのでこわすのはもったいないので補強?〕と

エレベーター工事で、1億円の予算?

菅谷出張所は取りこわし、防火水槽設置予定〔7千万円の予算〕です。

改修後もバリアフリーはむずかしく、玄関、トイレ、調理室は、利用しづらいのでは。

思い切って、勤労福祉会館〔昭和61年〜〕に

1Fをつくって公民館は!

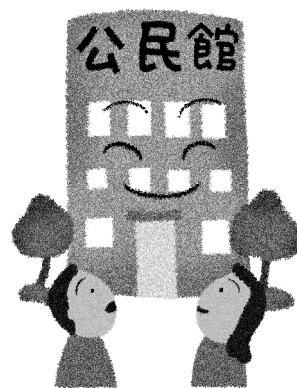
①旧役場・公民館を取り壊し、広場と駐車場に。

公民館の敷地は自動車50~60台の駐車場が確保できます。

菅谷出張所敷地にみどりを植え、気持ちのよい空間に

②勤労福祉会館下の現駐車場に1Fを増築。

調理室、音楽室〔防音〕、工作室、お茶室に利用できる和室、小会議室、パソコン利用できる空間を配置し、公民館としては。



③町民活動のために印刷機・会議・情報スペースに利用できるNPOセンターも。



④おもちゃ図書館〔現嵐山町立幼稚園へ〕・ライオンズクラブを移転し、大会議室に。

⑤商工会・シルバー人材センター・社会福祉協議会は、それぞれ活用しやすい場所に移転を! 財政上難しい場合は、勤労福祉会館の1F増設部分に併設も。

⑥駅アイプラザに役場出張所、社会福祉協議会やシルバー人材センターの窓口を移し、時間延長は。

⑦現公民館と旧役場の間の道路は幅が広く、オープンスペースとして利用を。

旧国道254号

公民館		道路	役場出張所 (旧役場) と勤労福祉会館	
敷地面積	1577 m ²		敷地面積	2112.9 m ²
建物面積	361 m ²		旧役場建物面積	388 m ²
◆地下 288 m ² (大会議室 108 m ² 、会議室 64 m ² 、廊下 178 m ² など)、			勤労福祉会館建物面積	760 m ²
◆1階 288 m ² (事務室 48 m ² 、小会議室 32 m ² 、調理室 24 m ² 、廊下 178 m ² など)、			勤労福祉会館 2F 床面積	733.15 m ²
◆2階 329 m ² (大会議室 184.5 m ² 、展示室 44.5 m ² 、和室 45.5 m ² 、廊下 178 m ²)			◆おもちゃ図書館 (145 m ² と事務室 26 m ²) とライオンズクラブ貸室 30 m ² を一室にした場合 [201 m ²]、	
			◆商工会貸事務室 81 m ² ・会議室 (79.5 m ² 、73.5 m ² 、32.3 m ²)・和室 38.4 m ² ・ロビー137 m ²	

議 会 改 革

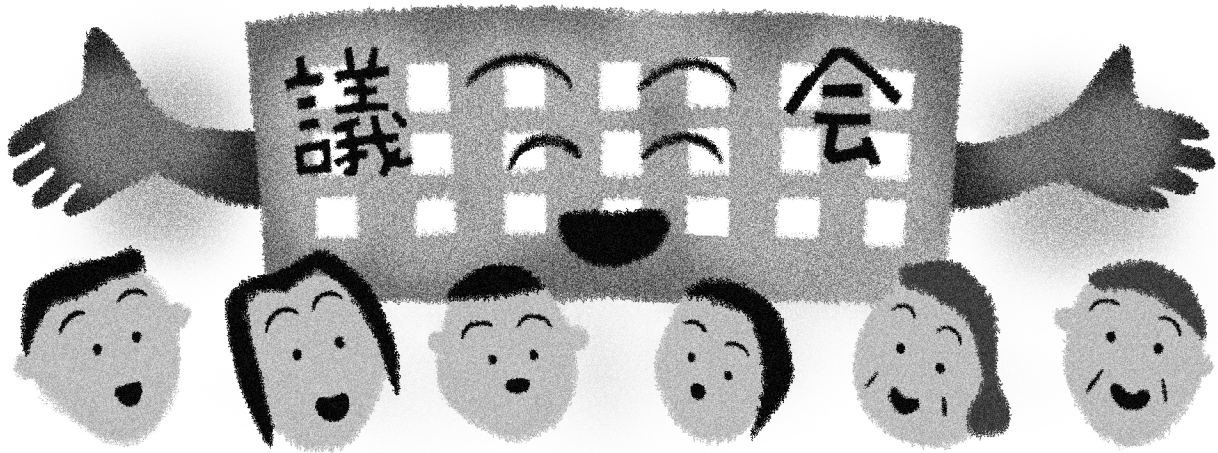
地方分権、議会の役割は大きいのです。

会派中心の議会から脱したい！

- ⇒ 今の会派政治は、気心の会う仲間で議会人事（正副議長・監査・委員長）を都合のよくし、視察研修し、議案を議員相互の損得勘定で決めても 安心できるものです。
- ⇒ 会派を構成する議員に民主的なセンスがある場合、会派政治も住民福祉・時代を意識します。地元代表の意識が強い場合、地元・議員個人の損得意識が強くて、住民福祉は後回し。
- ⇒ 議案は、会派の根回しでほとんどが決まり、1人1人の議員の考え方が隠れます。

議員が、議場で議論する議会へ変革するために。

- 1、町・議会の情報をもっとみなさんに。** 個々の議員の議案の賛否の公表も必要ですね。
- 2、みなさんにわかりやすい議会のあり方が必要です。**
- 3、議会を行政に対して質疑する場から、議論して政策提案できる場に。**
- 4、予算・決算・重要な事柄の報告会を、議会が開催するように。**
- 5、1年に1度は、議会と皆さんの公的な意見交換の場を！**



しづやとみこ・プロフィール

- 1951年 広島県三原市生まれ。三原高校卒業 半世紀前の瀬戸内海はきれいでした。
家のそばの海の見える山で、大きな木の上に基地をつくって遊ぶのが好きでした。
- 立教大学法学部卒業 マジック・モダンバレエに熱中していました。
- 家庭児童相談員・障害児の訪問教師・ライブハウス経営・学童保育指導員等。
言葉の発達の遅れのある子や自閉症児の家族のグループ作りのお手伝い・生協理事など。
- 1989年末 夫・子3人と嵐山町に転居。こどもがザリガニ取りできる環境を探しました。
- 1991年 嵐山町議員当選 嵐山町議員4期
- 現在、夫と二人家族・子ども環境学会、自治体学会、議会改革フォーラム会員